

# 基山町中心市街地活性化基本計画の概要

## I. 中心市街地の現状

- ・ 周辺市町に店舗面積 20,000 m<sup>2</sup> 超の大規模小売店舗の立地が相次ぎ、購買需要が流出。町内中心市街地の空き店舗率も長期的な上昇傾向にある。
- ・ 低未利用地が増加し、中心市街地のスポンジ化が進行している
- ・ 中心市街地の地価は平成 18 年から平成 29 年にかけて 34.5% の下落率となっている
- ・ 中心市街地の人口は増加傾向にあり、町の人口に対するシェアは、平成 23 年の 21.8% から平成 29 年の 24.6% に上昇している。
- ・ 中心市街地での 65 歳以上人口の割合は緩やかに増加し、中心市街地外では郊外部の開発団地において急激な高齢化が進行している。
- ・ 中心市街地に位置する基山駅は 1 日 8,000 人を超える乗降客数を誇る一方、中心市街地への誘客につなげられていない。

## II. 中心市街地活性化の方針

### 基山町中心市街地活性化基本計画



〔活性化の目標（全体テーマ）〕  
寄ってみよう 歩いてみよう 住んでみよう  
“ちょっとよい” が好循環を生み出すまちなかの実現

#### 基本方針 1)

##### 回遊や交流が生まれにぎわいあふれる中心市街地づくり

幅広い世代の町民の身近な生活サービスを支えるため、商業機能の維持・強化を図るとともに、商業地としての魅力を高め、エミュー等を活用したおもてなしの強化に取り組み、にぎわいあふれる商業地の形成を進め、経済的な好循環を生み出す

#### 基本方針 3)

##### 一歩足を伸ばしたくなる魅力ある中心市街地づくり

これまで培われてきた基山町の魅力に加え、地域資源であるエミューの活用を促進し、町内外に積極的に発信することにより、人々を惹き付け、中心市街地に立ち寄る人を増やす好循環を生み出す

#### 基本方針 2)

##### 町民の日常生活を支える便利で暮らしやすい中心市街地づくり

利便性の高い生活環境の確保と多様なニーズに合わせた住む場所の提供、居住者を受け入れられる支援を進め、多様な世代が互いにふれあい、支え合うまちなか居住を実現し、居住人口の増加に繋げる好循環を生み出す

## III. 計画期間

- ・ 本基本計画の計画期間は、平成 30 年 4 月から平成 35 年 3 月までの 5 年間とする。

## IV. 目標・目標指数等

### 〔1〕基山町中心市街地活性化の目標

中心市街地活性化の目標については、中心市街地活性化の基本的な方針に基づき、交流が生まれ、にぎわいあふれる中心市街地の形成を進めるとともに、町民の日常生活を支える便利で暮らしやすい中心市街地の形成を進めることにより、中心市街地として再生・活性化を図る。

また、本町を訪れた人が中心市街地に一歩足を伸ばしたくなるような魅力あふれる拠点形成を実現することを成果とし、以下のとおり3つの目標を設定する。

目標① にぎわいある商業環境をつくる（基本方針①に対応）

目標② まちなかの居住人口を増やす（基本方針②に対応）

目標③ まちなかに人を惹きつける（基本方針③に対応）

目 標	目標指数	現状値	目標値
にぎわいある商業環境をつくる	4 商店街の空き店舗率 (件)	18.0% (H28 年度)	10.0% (H34 年度)
まちなかの居住人口を増やす	中心市街地の居住人口 (人)	4,268 人 (H28 年度)	4,536 人 (H34 年度)
まちなかに人を惹きつける	イベント来場者数及び施設利用者数 (人/年)	486,391 人 (H28 年度)	523,500 人/年 (H34 年度)

## V. 具体的事業の内容（法第9条第2項第2号から第7号に掲げる事項）

1. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

事業名	事業概要	実施主体
通り抜け路地整備事業	J R基山駅とモール商店街間をつなぐ通りを、認識しやすく、歩いて楽しい空間に整備する	基山町
駅前駐輪場整備事業	J R基山駅前に駐輪場を再整備することで、駅周辺へのアクセス向上を図る。	基山町
駅前にぎわいづくり事業	J R基山駅の駅前空間を、周辺商業地と一体的に魅力化及び拠点性強化を図り、駅利用者のまちなかへの回遊行動を促す。また、朝夕に集中する企業送迎バス等の交通渋滞緩和を図るとともに、乗り換え機能の向上を図る。	基山町

2. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

事業名	事業概要	実施主体
宿泊機能のネットワーク化プロジェクト	町内体育施設の利用者が法人所有の宿泊施設を利用できるよう、所有者間の連携システムを構築する。	基山町
多世代交流拠点施設活用事業	子育て支援や移住定住支援を行うソフト事業を展開する	基山町

その他、生活支援コーディネーター設置事業、スロージョギング®ダイエットキャンプ事業

3. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

事業名	事業概要	実施主体
官民連携による地域優良賃貸住宅整備事業	旧役場跡地において、民間活力による地域優良賃貸住宅の整備を行う。	基山町 民間
移住体験住宅事業	短期間の移住体験をしてもらうために整備した住宅を活用し、本町日常生活を体験してもらう	基山町
基山町子育て・若者世帯の住宅取得補助金	基山町内に新たに住宅を取得する子育て・若者世帯に対し、生活環境の整備を目的とした住宅の新築または購入を支援する	基山町

その他、移住定住促進事業等 全8事業

4. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

事業名	事業概要	実施主体
空き店舗活用チャレンジショップ事業（店舗リフォーム支援事業）	中心市街地における空き店舗を購入または借り受けし、新規に出店する者に対して、店舗のリフォームに係る費用の助成を行う。	基山町 商工会 まちづくり 会社
空き店舗活用チャレンジショップ事業（中心市街地出店支援事業）	中心市街地における空き店舗へ新規に出店する者に対して、一定期間の家賃補助を行い、起業支援を図る。	基山町 商工会 まちづくり 会社
タウンマネージャー設置事業	地域に適したまちづくりを推進するタウンマネージャーを設置する。	基山町 まちづくり 会社
商店街活性化診断・サポート事業	商店街の顧客ニーズ等の分析及び課題の抽出を行う。	基山町 商工会 まちづくり 会社
基山町 PR 事業	基山町の特産品や観光資源等の魅力発信に向けたプロモーションを行う。	基山町 まちづくり 会社
まちなかイベント開催事業	モール商店街のグリーンロードを活用しオープンカフェなどのイベントを開催する。	基山町 商工会 まちづくり 会社

その他、きのくに祭り、きやまK a p p o 事業等 全25事業

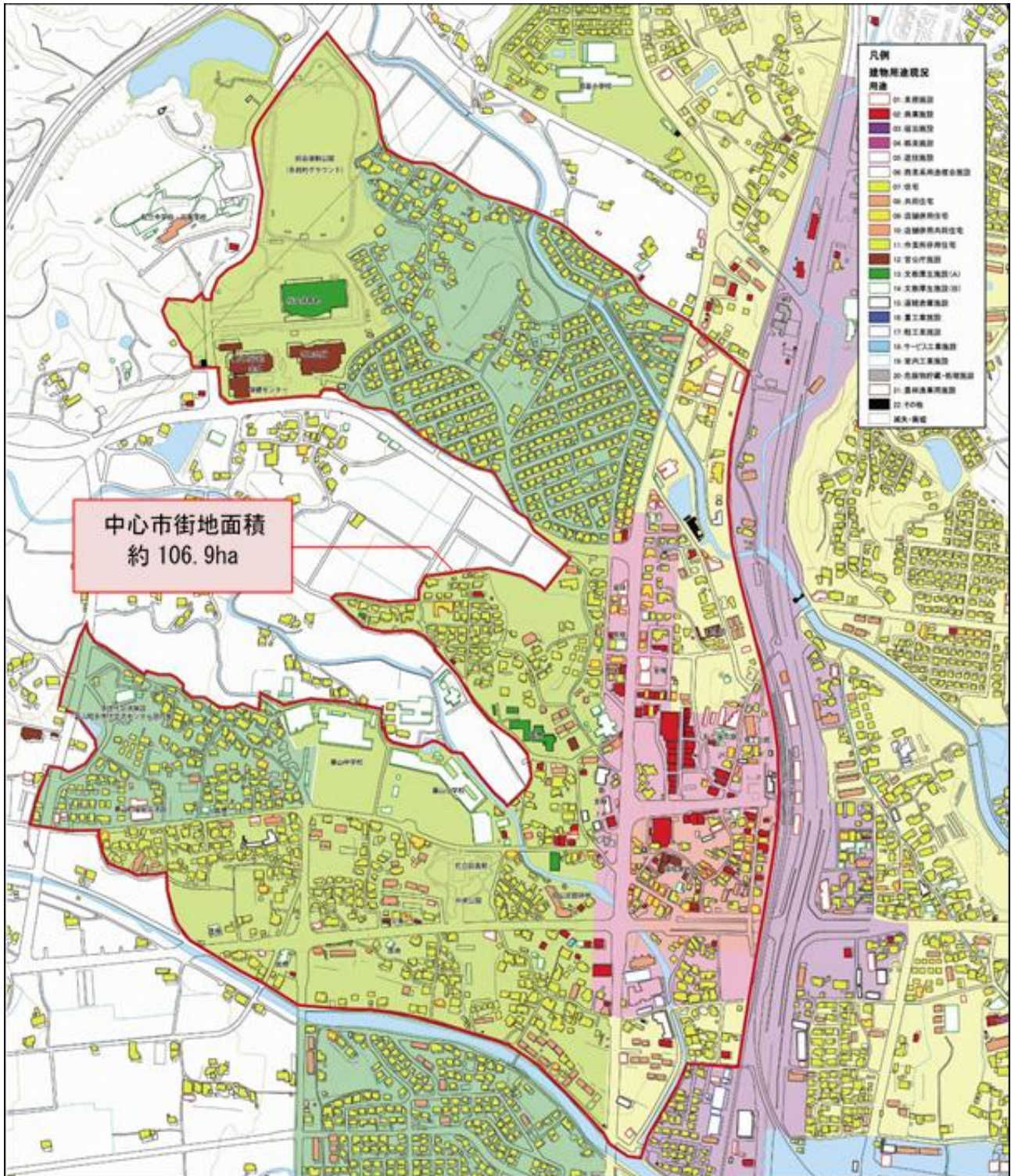
5. 1 から 4 までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名	事業概要	実施主体
コミュニティバス活用事業	コミュニティバスを活用した交通ネットワークの充実を図る。	基山町
4ヶ国語対応観光ルートサイン整備事業	4ヶ国語に対応した観光ルートサイン（観光サイトとの連動が可能であるもの）を整備する	基山町



## VI. 計画区域（106.7ha）と事業位置図

町の中心として発展してきた JR 基山駅周辺及び基山町役場周辺では、商業・業務機能、交通結節機能、公共公益機能など、様々な機能が集積しており、本町の中でも効率的に整備効果の得られる場所であり、また、駅を中心として概ね徒歩圏となる範囲を基本として、各種機能が集積する中心市街地である。区域指定に関しては、道路や河川等の地形地物境界及び用途地域区域界をもって区域設定を行った。





# 中心市街地エリア内で行う事業 全42事業

